

3. レギンス

<作品の説明>

簡単に作れるボトム定番。

裾はリブ仕上げとカバーステッチ仕上げの2種類あります。

<習得できるロックミシンのテクニック>

バルキー押えとウーリースピンテープの使い方

ウエストのリブ付けの仕方

裾のリブ付けの仕方

<使用するミシン>

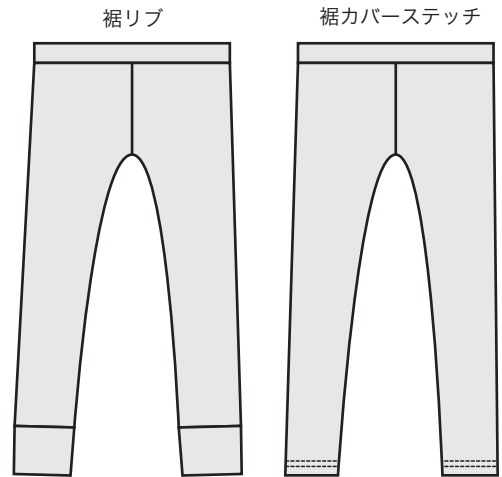
2本針4本糸の糸取物語シリーズ・衣縫人シリーズ

※ロックミシンだけで縫製できますが、裾をカバーステッチで処理する場合は、「ふらっとろく」が必要です。

(縫工房をお持ちの方は1台で縫製可能です)

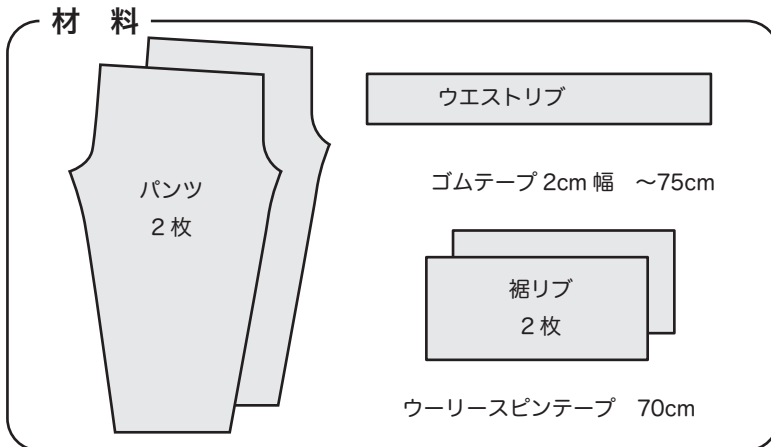
<使うアクセサリ(押え金等)や洋裁道具>

バルキー押え

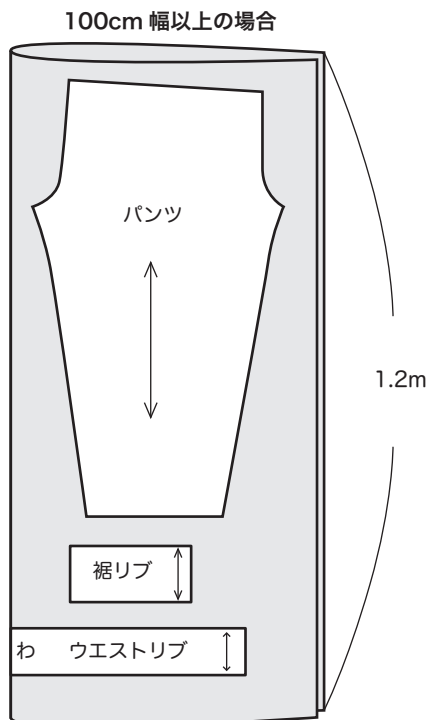


	参考サイズ		出来上がりサイズ			
	ウエスト	ヒップ	ウエスト	ヒップ	股上	股下
S	62	84.5	59	68	22	67
M	66	90	63	72	22.5	69
L	69	94.5	67	78	23	71
LL	73	100	72	83	24	73

※生地によって出来上がりが変わってきますので調整して下さい

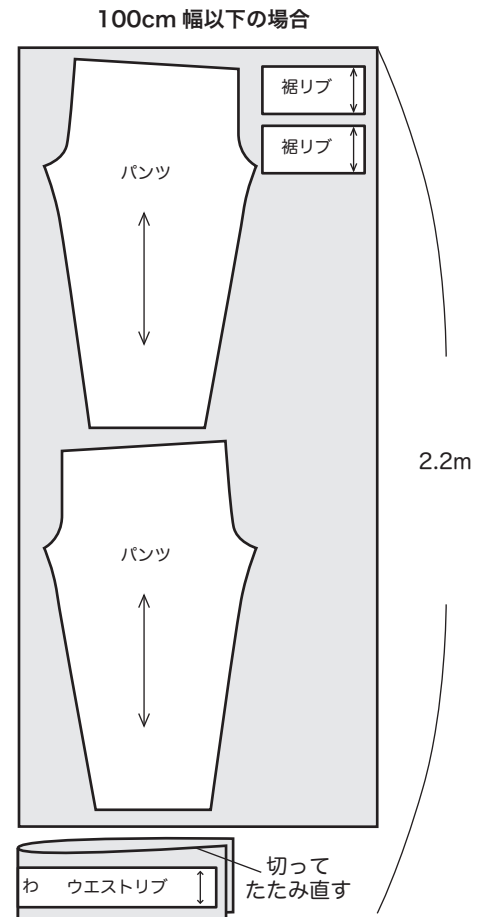


用尺：ニット生地 100cm 幅以上 1.2m
100cm 幅未満 2.2m

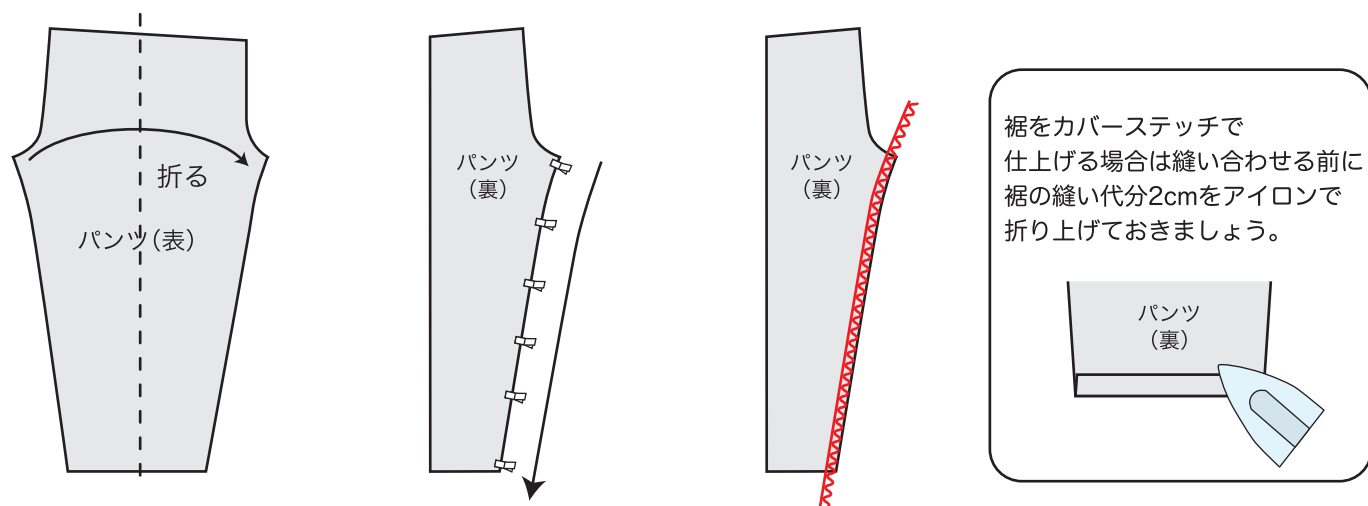


裁断図

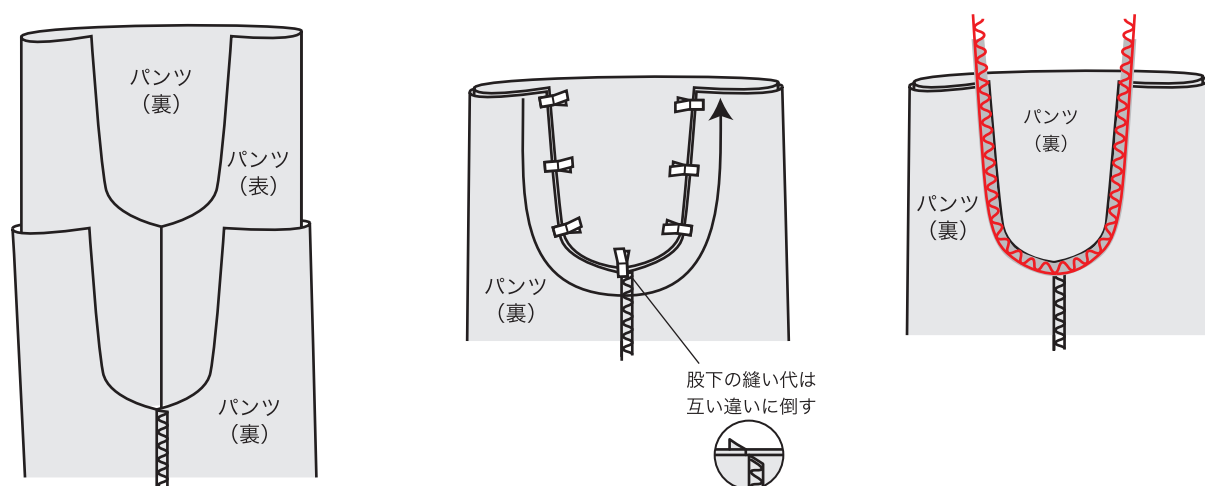
⌋はノッチ(合印)のマークです。
忘れずに印をつけましょう。



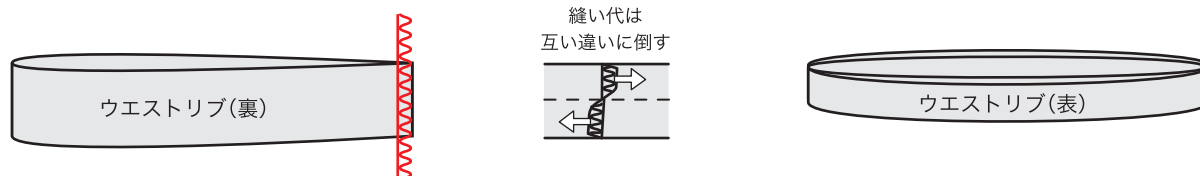
①パンツを中表に折り、股下を縫い合わせます。もう1枚も同じように縫い合わせます。



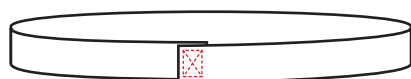
②1枚だけ表に返し、もう1枚の中に入れて股ぐりをクリップで留めます。バルキー押えを使い、ウーリースピンテープを入れながら縫い合わせます。



③ウエストリブを中表に合わせ、輪になるように縫い合わせて半分に折ります。縫い代は互い違いに倒します。裾リブも同じように縫って半分に折ります。

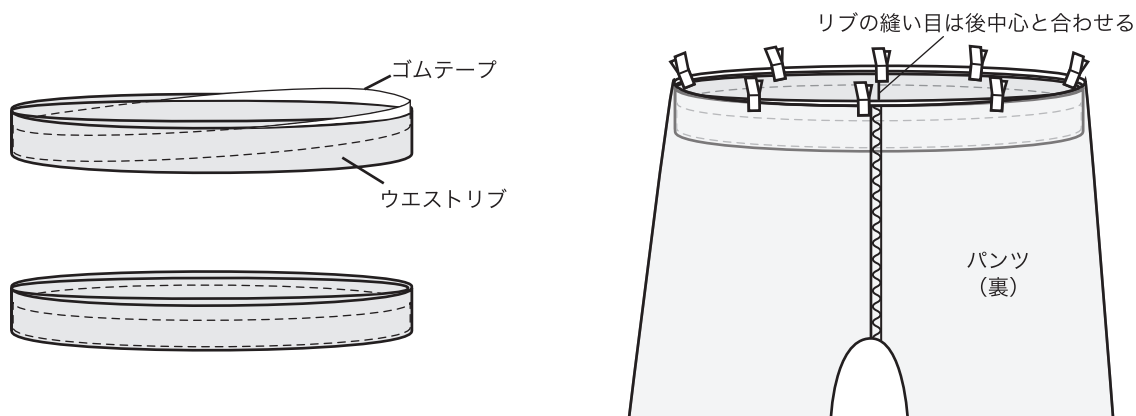


④ウエストゴムを1.5cm重ねて輪にして、手または直線ミシンで縫いとめます。

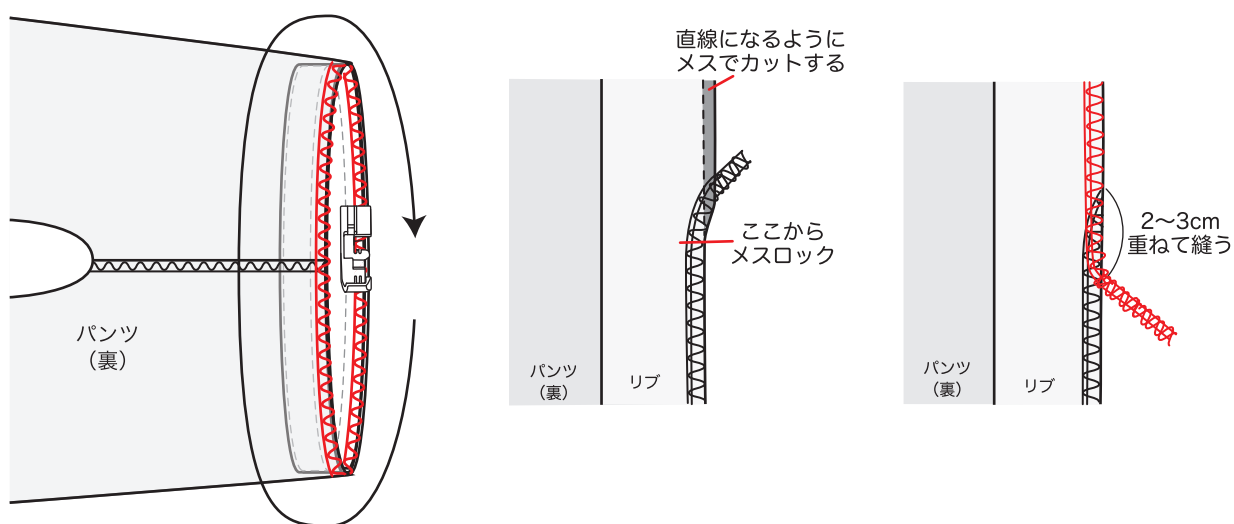


ウエストゴムの出来上がりサイズ
S:59cm M:63cm L:67cm LL:72cm
長さは好みに調節して下さい

⑤③のウエストリブの中に④のゴムを挟み込みながらパンツのウエスト部分にクリップで留めます。リブの縫い目と後中心線を合わせます。前中心・脇もそれぞれノッチ（合印）を合わせます。

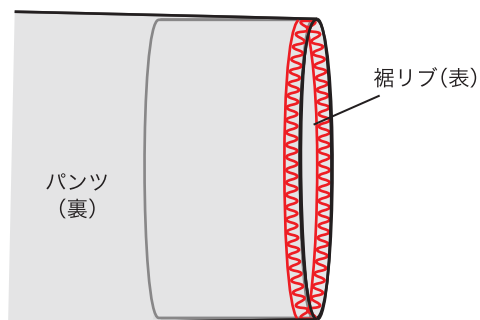


⑥差動を[※]【1.3～1.8】にし、ウエストリブを上にして1周縫い合わせます。ゴムを縫い込まないように気をつけましょう。縫い終わりは2～3cm重ねます。



裾がリブ仕上げの場合

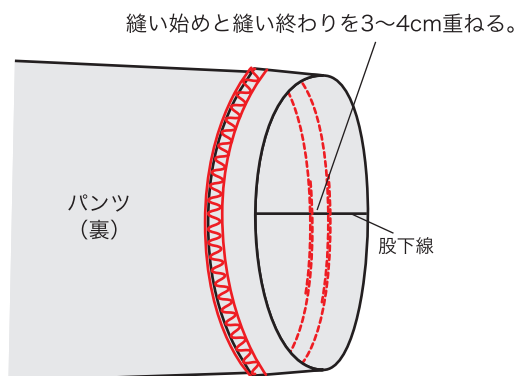
⑦裾リブをウエストリブと同じように裾にクリップで留めます。リブの縫い目は股下の縫い目と合わせます。差動を[※]【1.3～1.8】にし、裾リブを上にして縫い合わせます。



※差動は生地によって異なります。

裾がカバーステッチ仕上げの場合

⑦裾を折りあげ、表側を上にしてカバーステッチで縫います。



<アレンジ例>

- ・裾を短くして、7分丈にしたり、裾を伸ばして12分丈にする。
- ・裾にストレッチレースを縫い付ける。
- ・裾を屏風たたみ縫いやニット用裾まつり押え、直線ミシンで仕上げる。